

食料・農業・農村政策審議会 第28回 家畜衛生部会議事概要

1. 開催日

平成28年12月26日（月）

2. 開催方法

持ち回り開催

3. 委員（50音順、敬称略）

委員：臼井貴之、里井真由美、藤井千佐子（部会長）

臨時委員：伊藤壽啓、加藤道博、栗木鋭三、佐藤真澄、筒井俊之、

中島一敏、中林正悦、西英機、橋本信一郎、日高省三、

淵上新蔵、眞鍋昇、村上洋介、毛利資郎

4. 議題の概要

（1）リトアニア共和国の高病原性鳥インフルエンザの清浄国認定（報告事項）

これまでリトアニア共和国から収集した情報により、同国においては、EU法規に基づき、高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）を迅速に摘発するためのサーベイランス体制及び発生時の防疫措置を適切に実施可能な家畜衛生体制が整っていることを確認したことから、同国を、HPAI の清浄国として認定することとする。なお、同国においては、1991 年の独立後現在まで、HPAI の発生は確認されておらず、また、同病に対するワクチン接種は禁止されている。

（2）スロベニア共和国の口蹄疫等の清浄国認定（報告事項）

これまでスロベニア共和国から収集した情報により、同国においては、EU法規に基づき口蹄疫（FMD）、豚コレラ（CSF）、アフリカ豚コレラ（ASF）を迅速に摘発するためのサーベイランス体制及び発生時の防疫措置を適切に実施可能な家畜衛生体制が整っていること、同国における FMD 及び CSF の最終発生はそれぞれ 1968 年及び 1996 年であり、両疾病について国際獣疫事務局による清浄性認定を受けていること、ASF については過去に発生が確認されていないこと、さらに、FMD 及び CSF についてワクチン接種が禁止されていることを確認したことから、同国を、FMD、CSF 及び ASF の清浄国として認定することとする。